

コロナで困っている女性を 支援しようイベント第2弾(実施報告)



川崎市社協は、桐光学園高校に通う学生有志（以下、「高校生」という）から寄せられた「コロナで困っている子育て世帯を支援したい」という気持ちを実現させるべく、NECプロボノ倶楽部と協働により、高校生の取組（主に生活困窮状態におかれている家庭に対する食糧等の配布イベント）を支援してきました。

前回の経験を活かす形で第2弾を開催したいとの意向があり、本会では主に、開催に向け広く寄付金品の募集を呼びかけるなど準備を進めてきました。

この度、イベント終了にあたり、次のとおり報告します。

- 1 実施日 令和5年3月15日（水）16時～19時
- 2 場所 NEC玉川ルネッサンスシティホール
- 3 内容 子育て中の女性（特にひとり親女性）支援を目的とした食料支援と親子の思い出作りの提供及び、抱える悩み解決に向けた相談コーナー、高校生による学習コーナーの設置

(1) 食料配布

※市民、企業、団体等からいただいた寄付物品の配布（約1週間分の食糧）

(2) 木育おもちゃの広場

(3) 勉強コーナーの設置

(4) 相談コーナーの設置

※専門員による各種相談対応

①子育て相談・女性の悩み相談（市内児童家庭支援センター）

②生活相談（地域福祉情報バンク）

③お仕事相談（福祉人材バンク）



- 4 来場者 80世帯（160名※主催者発表）

- 5 寄付提供（寄付提供呼びかけ期間 2月20日～3月8日）

(1) 寄付物品 5,685点（食料3,070点 日用品2,615点）

(2) 寄付金 249,110円

※余った寄付金品は、食糧支援かわさき（川崎市社協事業）にて活用
<寄付者（順不同）>

市民の方（多数）／学校法人 桐光学園／野村証券新百合ヶ丘支店／

株式会社 サンリオ／BnetSupport 株式会社／コガスクール／

川崎キングスカイフロント東急 REI ホテル／

第一生命保険株式会社 川崎支社武蔵小杉営業オフィス／

ORGware Technologies Private Limited／

NHK 横浜放送局 子ども教育分科会有志／社会福祉法人セイワ 桜寿園／

社会福祉法人鈴保福祉会 特養柿生アルナ園／社会福祉法人緑成会 新緑の郷／

社会福祉法人母子育成会 特養しゃんぐりら ベビーホーム／

社会福祉法人川崎市社会福祉事業団 片平長寿の里／川崎市青少年育成連盟／
社会福祉法人大慈会（みぞのくち保育園、たつのこはら保育園、たんぼぼのはら
保育園、中野島保育園、龍巖寺保育園）／社会福祉法人川崎愛児園 白山愛児園／
公益社団法人フードバンクかながわ／社会福祉法人照陽会 陽だまりの園／
社会福祉法人川崎立正福祉会 木月ほほえみ保育園（順不同）

6 取材等

- (1) テレビ NHK
- (2) 新聞 神奈川新聞、東京新聞



7 当日協力者

ボランティア 9名（呼びかけ協力：中原区社協）
社会福祉法人セイワ 白楊園、社会福祉法人川崎聖風福祉会 桜の風 もみの木

8 主催等

- (1) 主催・企画 桐光学園高校 学生有志
- (2) 共催 社会福祉法人 川崎市社会福祉協議会
NECプロボノ倶楽部
- (3) 協力 川崎市母子寡婦福祉協議会、社会福祉法人川崎愛児園
社会福祉法人川崎市社会福祉協議会法人経営者部会
（地域生活支援 SOS かわさき事業）
川崎市こども未来局 こども支援部 こども家庭課

9 事前準備～当日まで

- (1) 定期的な打合せ（Zoomにて週1回開催）
- (2) 食糧寄付呼びかけ、食糧仕分け作業



(3) 当日配布した寄付物品



(4) イベント当日の様子

①福) セイワ 白楊園、福) 川崎聖風福祉会 桜の風 もみの木の協力による搬出・搬入作業



②食糧配布コーナー(1週間分の食糧等を配布)



③親子で遊べるコーナー(親子で思い出を作ってもらう目的にて実施)

○木育コーナー



〇くじ引きコーナー



④高校生による勉強コーナー



⑤相談員による相談コーナー

